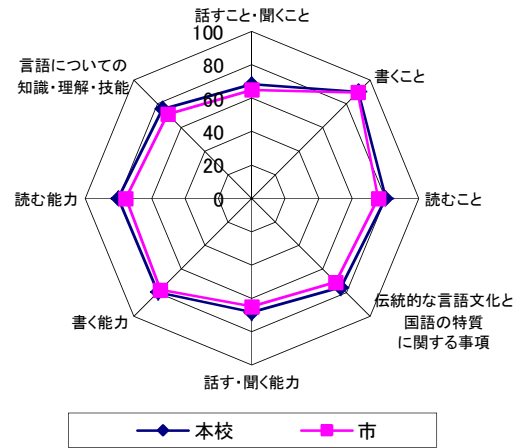


# 宇都宮市立今泉小学校 第6学年【国語】領域別／観点別正答率

## ★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	話すこと・聞くこと	68.2	64.9	69.8
	書くこと	90.4	89.8	81.9
	読むこと	80.0	75.6	75.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	75.4	71.0	75.0
観点別	話す・聞く能力	68.2	64.9	69.8
	書く能力	79.5	77.7	73.7
	読む能力	80.0	75.6	75.1
	言語についての知識・理解・技能	75.7	71.4	74.9

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



## ★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	<p>平均正答率は市の平均を3.3ポイント上回っており、学習内容は概ね身につけているといえる。</p> <p>○全項目で市の平均正答率を上回った。</p> <p>●「司会者の役割を理解して、計画的に話合することができるか」の設問では、正答率が16.1%で、話し合いのテーマに合った発言を、適切な言葉づかいで記述することに課題が残る。</p>	<p>・計画的な話合いができるよう、話合いの始めに、司会者の役割を十分に理解させる。小グループでの話合いの機会を増やし、司会者の役割等を理解させたり、しっかり相手の話を聞くことで、話のテーマに合った発言ができるようにしていく。</p>
書くこと	<p>平均正答率は市の平均を0.6ポイント上回っており、学習内容は概ね身につけているといえる。</p> <p>○自分の立場を明確にして意見を書く設問では97.9%が正しく解答した。</p> <p>●指定された長さで文章を書く設問では、市の平均を2.8ポイント下回っており、課題が残る。</p>	<p>・立場を明確にして文章を書くことについては、これまでの指導の成果が表れているため、今後も継続して指導していきたい。</p> <p>・文章を書く際には、構成メモや下書きをする習慣を身につけさせたり、内容や順序を考えてから書き出したりすることができるようにしていく。</p> <p>・学校行事などの折に、感想等を書く機会や読み合う場を増やし、書くことの楽しさを味わわせていく。</p>
読むこと	<p>平均正答率は市の平均を4.4ポイント上回っており、学習内容は概ね身につけているといえる。</p> <p>○物語の内容を読み取る設問では、全ての項目で、市の平均正答率を上回っており、学習内容の定着がみられる。</p> <p>●説明文の段落相互の関係を読み取る設問では、市の平均を2.2ポイント下回っており、課題がみられた。</p>	<p>・物語文に対して、興味を示す児童が多く、図書室や読み聞かせ等、今後も継続して物語文に身近に触れる環境をつくる。</p> <p>・段落相互の関係に目を向けた読み方の習熟を図り、読み取る力が身につくようにしていく。</p>
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	<p>平均正答率は市の平均を4.4ポイント上回っており、学習内容は概ね身につけているといえる。</p> <p>○三字の熟語の構成についての設問の正答率が81.3%で、市の平均を22.1ポイント上回っており、高い理解力が窺える。</p> <p>●第5学年配当漢字を書く設問で、やや市の平均を下回るものもあり、課題がみられた。</p>	<p>・漢字や言語の習得については、個人差が大きいので、個々に応じたきめ細やかな指導を行っていく。</p> <p>・学校での学習に加え、漢字ドリルを効果的に活用し、繰り返し学習の充実を図る。</p>